

- 1 平安時代後期に藤原氏の栄華の象徴として平等院鳳凰堂を建立した、当時の政治の実権を握っていた人物は誰？
- 2 1159年に平清盛と争い、平治の乱を起こした源氏の武士は誰？
- 3 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 4 平安時代初期に、唐から真言宗を持ち帰り、金剛峯寺を建立した僧は誰？
- 5 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 6 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 7 平安時代後期、阿弥陀如来や極楽浄土の世界を絵画・彫刻・建築で表現した美術を何という？
- 8 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることが願う考え方を何という？
- 9 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 10 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 11 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 12 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 13 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 14 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 15 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 16 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 17 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 18 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
- 19 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 20 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 21 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>藤原頼通</u> は、摂政・関白として約50年間政治の実権を握りました。		<u>藤原頼通</u>	☐
2	1159年、義朝は藤原信頼と結託して挙兵しましたが、最終的に平清盛に敗北しました。		<u>源義朝</u>	☐
3	<u>法華経</u> は、天台宗が最も重視する經典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		<u>法華経</u>	☐
4	<u>空海</u> は唐で密教を学び、帰国後に真言宗を開きました。		<u>空海</u>	☐
5	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。		<u>平清盛</u>	☐
6	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の <u>大宰府</u> へ左遷されました。		<u>大宰府</u>	☐
7	<u>浄土教美術</u> は、阿弥陀如来や極楽浄土の華やかな世界を絵画、彫刻、建築に込めた芸術です。		<u>浄土教美術</u>	☐
8	<u>浄土信仰</u> は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるという教えです。		<u>浄土信仰</u>	☐
9	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐
10	<u>仮名文字</u> は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。		<u>仮名文字</u>	☐
11	<u>藤原道長</u> はその摂関政治の頂点に立った人物です。		<u>藤原道長</u>	☐
12	<u>中尊寺金色堂</u> は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。		<u>中尊寺金色堂</u>	☐
13	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。		<u>9世紀末</u>	☐
14	<u>国風文化</u> は、平安時代の中頃から後半にかけて貴族を中心に発達した文化です。		<u>国風文化</u>	☐
15	漢字の草書体を簡略化した「ひらがな」や、漢字の一部をとった「カタカナ」が普及しました。		<u>かな文字</u>	☐
16	<u>紫式部</u> は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。		<u>紫式部</u>	☐
17	<u>東北地方</u> には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとしていました。		<u>東北地方</u>	☐
18	そこで学んだ法然、親鸞、道元、日蓮、栄西などは、厳しい修行や学問が困難な民衆や武士のために、より平易な教えを創設しました。これが <u>鎌倉新仏教</u> と呼ばれる一連の宗派です。		<u>鎌倉新仏教</u>	☐
19	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、 <u>徴税権</u> や地方の行政権を大幅に委譲しました。		<u>徴税権</u>	☐
20	<u>桓武天皇</u> は長岡京を経て平安京へ都を移し、国家の立て直しを行いました。		<u>桓武天皇</u>	☐
21	<u>空海</u> は遣唐使として唐へ渡り、恵果から密教の教えを授かりました。		<u>空海</u>	☐

言えなかった用語ノート